

松任梨 盗難抑止へ思い新た

白山市農林水産物ブランドに認証されている松任梨の生産者11人は28日、防犯カメラが設置されている市内の農園を訪れ、盗難被害の抑止に向けた思いを新たにしました。

防犯カメラの設置農園訪れ 白山市、生産者11人

J A松任梨部会と松任梨生産者協議会は今年度から防犯カメラを設置するなど地域全体で本格的に対策に乗り出すことにしました。

生産者のほか、白山署員や市職員らが参加した。カメラの運用などを手掛けるJシス



テム（金沢市）の担当者がスマホでいつでも撮影した画像を確認できることなどを説明した。

J A松任梨部会の島崎真一部会長は「盗難は絶対に許さない」という認識を共有し、大切に育てた松任梨を守っていきたい」と力を込めた。

防犯カメラを見る生産者

〓 白山市内